

課外授業・イベントが盛り沢山

民間牧場見学（10カ所程度）、札幌競馬場開催見学、トレーニングセール見学（札幌競馬場）、
サマーセール見学（静内）、門別競馬場開催見学、ばんえい競馬開催見学、
民間牧場実習、JRA 育成馬馴致実習、JRA 育成馬展示会、
普通救命講習会、スキー実習、山菜採り、チカ釣り、パークゴルフ、フィジカルトレーニング等



修了生の声（抜粋）

- ・「この世界に入るスタートとして、BTC を選んで良かったと思います。」（K.N）
- ・「スムーズに仕事に入れた。BTC に行っていなかったら、もの凄く苦労したと思う。」（H.A）
- ・「一年間で、はじめて馬に乗る人も含めて、皆あれだけ乗れるようになったのには驚いた。」（T.K）
- ・「これからも馬に携わっていきますが、基礎となる部分は BTC で学んだ事だと思います。」（H.K）

公益財団法人 軽種馬育成調教センター 教育課

〒057-0171 北海道浦河郡浦河町字西舎528

TEL. 0146-28-1001 ✉ kyoiku@b-t-c.or.jp

公式サイト



BTC 育成調教技術者養成 研修案内

競馬の常識が大きく変わろうとしています。
近年の競走馬は、確かな理論に基づいた育成や調教の技術により、
目標レース近くまで育成牧場で調教をされることが多くなってきました。
そんな今、育成調教技術者の活躍がますます必要とされています。
ここ北海道で高度な技術を学び、これからの競馬を発展させるのは、みなさんです。

私たちが、競馬を支えていく。



公益財団法人 軽種馬育成調教センター

育成調教技術者養成研修について

軽種馬育成調教センター (BTC) では、競馬にデビューする前の若馬を育成するための騎乗技術や、育成技術を学ぶ研修を北海道で行っています。

JRA 日本中央競馬会から全面バックアップを受けているため、授業料は無料です。

研修期間は毎年4月から約1年間で、前半の6ヵ月間で基礎的な知識・技術の習得を行い、後半の6ヵ月間では若馬の初期調教など、より実践的な技術の習得を行います。

研修生は、乗馬未経験者が約8割を占めていますので、研修初期は個々のレベルに合わせたカリキュラムから始め、段階を踏んで高度な技術習得を目指します。

研修施設として、角馬場・覆馬場・800mトラック馬場を有するほか、研修後期には壮大なスケールのBTC調教場を使用するため、他に類を見ない高度な騎乗指導を行うことができ、初心者でも十分な技術を習得する事ができます。

最終的にはJRA日高育成牧場での育成馬実習を行い、JRAブリーズアップセール直前の日高育成牧場での育成馬展示会騎乗供覧において騎乗可能なレベルの技術まで到達することを目標としています。

応募要件等

研修期間 4月中旬から約1年間

募集人数 27名程度

応募要件 研修修了後、軽種馬の生産・育成に3年間以上携わることのできる者
入講時、中学校卒業以上の学歴を有する者
きゅう舎作業及び騎乗訓練を行うのに支障のない者

研修費用 年間 125,000円

※公益社団法人競走馬育成協会の修学奨励金交付制度をご利用いただけます。(所得制限あり)

※応募要件、研修費用等に変更が生じる場合がございます。最新の情報は当センターホームページをご覧ください。

その他

1日3食の食事提供があります。(土・日・年末年始を除く)

寮の居室はバス・トイレ付きの個室となります。寮内Wi-Fi完備。

冷蔵庫・洗濯機・衣類乾燥機完備。(共用)



研修日課

5:30	朝飼付、きゅう舎作業
7:00	朝食
8:00	騎乗訓練、昼飼付
12:00	昼食
12:45	寮内清掃
13:30	学科、実技
15:00	馬の手入れ、夕飼付
17:00	夕食
19:00	夜飼付(当番制)
19:30	自由時間
22:00	消灯

休講日

原則として土曜日と日曜日は休講。
ただし、当番制で馬の管理をします。



寮内設備



居室はバス・トイレ付の個室を用意しております。エアコンも完備されているので季節を問わず快適に過ごせます。(オートロック付)



広々とした食堂では、研修生みんなと一緒に食事をとることができます。



トレーニングルームには、レースホースシミュレーターや様々なトレーニング器材を取り揃えています。